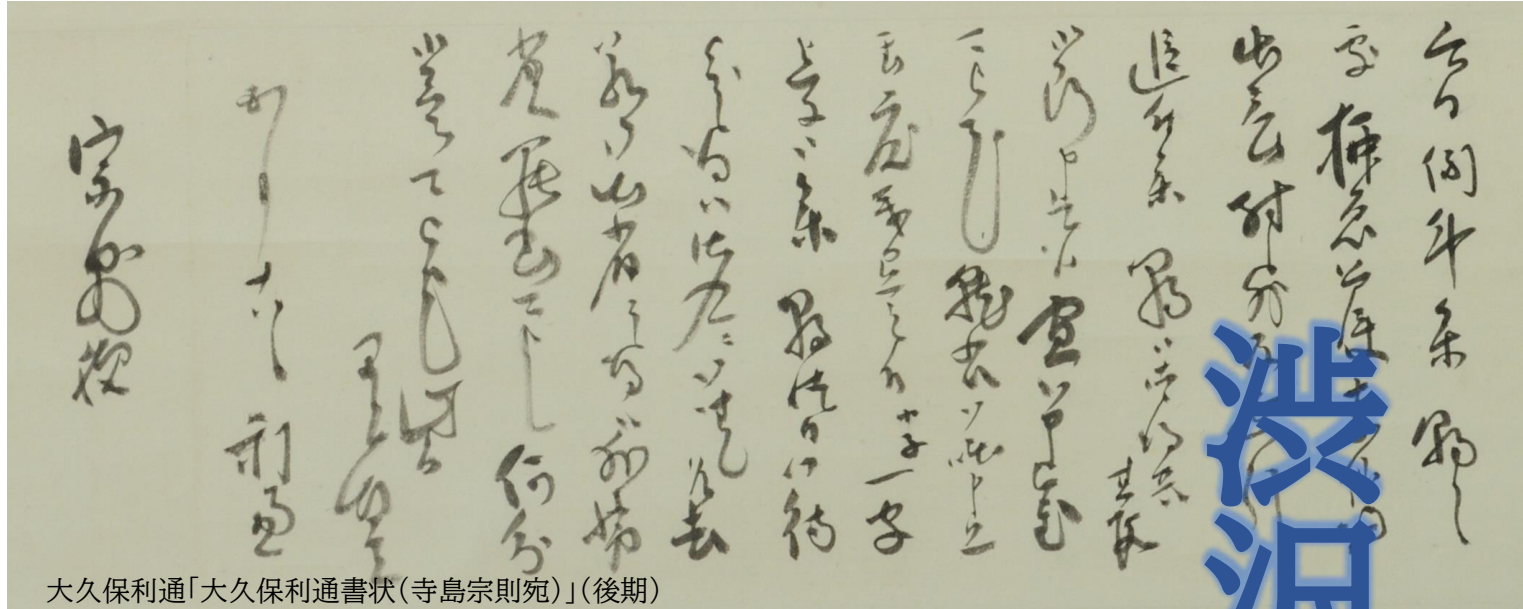




大久保利通「大久保利通書状(寺島宗則宛)」(後期)

前期

2021 4/24(土) ▶ 7/11 (日)

後期

2021 7/17 (土) ▶ 10/3 (日)

【休館日】毎週月・水曜日、5月6日(木)、5月7日(金)、6月8日(火)、6月15日(火)、6月22日(火)、6月29日(火)、7月13日(火)、7月20日(火)、7月27日(火)、8月10日(火)、8月12日(木)、8月17日(火)、8月24日(火)、8月31日(火)、9月21日(火) (※5月3日(月・祝)、5月5日(水・祝)、8月9日(月・祝)、9月20日(月・祝)は開館)

【開館時間】10:00~16:00

【料金】入館無料

【注意事項】

- 来館の際はマスク着用をお願いします。
- 混雑を避けるため、人数制限を行う場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止等となる場合があります。

【問い合わせ先】

多摩市教育委員会教育振興課文化財係

TEL:042-338-6883

旧多摩聖蹟記念館

多摩市連光寺5-1-1 (都立桜ヶ丘公園内)

TEL:042-337-0900

旧多摩聖蹟記念館

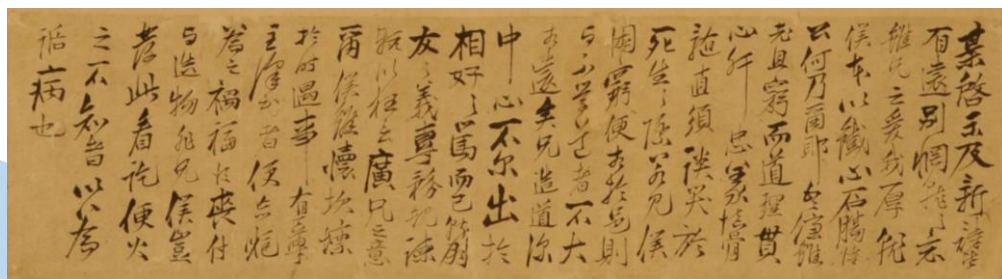
「所蔵品を中心に」

栄一の生きた時代



公文菊僊「高橋多一郎・藤田東湖肖像」(前期)

渋沢栄一の生きた時代 —所蔵品を中心に—



橋本左内「李公沢に与ふる書」(前期)

現在放送中の NHK 大河ドラマ「青天を衝け」では、新1万円札の顔としても注目される「渋沢栄一」が主人公となっています。

栄一は「日本資本主義の父」と称されている、幕末・明治期に活躍した実業家です。

当館では田中光顕が蒐集した維新志士たちの書画を多く所蔵しています。その中には、栄一が仕えた第15代将軍・徳川慶喜の父である徳川斉昭とその家臣である藤田東湖の書や栄一の盟友としても知られている五代友厚の書画も含まれています。

本展では、当館の所蔵品を中心に、渋沢栄一の周辺を取り巻く人びとの書画や肖像画などを展示し、「渋沢栄一の生きた時代」について紹介していきます。



五代友厚「墨竹」(後期)



「徳川斉昭写真」(前期)

【交通案内】

- 京王線聖蹟桜ヶ丘駅から聖ヶ丘団地經由永山駅行バス「記念館前」下車徒歩5分
- 京王相模原線・小田急多摩線永山駅から聖ヶ丘団地經由聖蹟桜ヶ丘行バス「記念館前」下車徒歩5分
- 車で来館される場合は、都立桜ヶ丘公園駐車場(無料)をご利用ください。

